

八年最よき職に任中なる。仙臺陸奥守に
はてしなく其代為運入に代年信に其
刻添川村に逗留しす。あまき提督得
宗柳井山永徳寺に田地を寄附せしに梅津
中將殿殿名

寛永十六己外年三月十号

中將院殿法養宗士大居士

貞享四年二月十号

柳井院殿勇心見義大居士 某三子某殿名

是ハ中將殿婦子とて添川村川西城義
氏公の家臣城多とて聖國す

安得殿軍評定下知之事

義氏近隣とて添川村の勢強く新ハ高
片端とて増えんと思ふ。先づ金月安得余
を即と退治せんとて古刹の侍を將成得道忠に
五千金を指添へ先駐しては向ハ奮向せむ
其勢既今上朝丸村の東築口とて少く陣取矣